

第9回神奈川県水道事業広域連携調整会議 審議結果

議題 令和7年神奈川県水道ビジョンの取組の進捗状況

○議題について、資料1のとおり報告したところ、下記の意見があった。

議題に対する意見

事業者名	意見の概要	事務局回答
企業団	○P5「安全な水の供給（1）水質管理体制 イ 水源汚染リスク対策の強化」について、県西部の「クリプトスポリジウム等対策済施設数」の分母がR5年度33からR6年度32に減少しているため、注釈をつけてはいかがでしょうか。	○資料5ページに次のとおり記載いたします。 「該当施設が廃止されたため、昨年度より施設数が減っています。」
企業庁	○事務局においては、目標に対して未達成となっている事業者に対して、県として精力的な支援をお願いしたい。	○水道ビジョンの目標達成に向け、事業者のニーズを確認した上で、各事業者への必要な支援を検討・実施していきます。
相模原市	○指標の修正を求めるものではありませんが、各指標は簡易水道が含まれていないため、県内の簡易水道事業者として、神奈川県水道ビジョンとどのような関わりがあるのか資料から読み取りにくいと感じています。 ○指標に簡易水道を含めていない理由の記載、簡易水道との関わり方等を可能な範囲で記載いただけると幸いです。	○県水道ビジョンは、「県内全域」において質の高い水道水を持続的に供給するため、将来の目標設定と取組の方向性等を示すものとして、策定した計画になりますので、事業ごとの関わり方等について、明記はしておりません。 ○また、本ビジョンの改定時に、簡易水道事業については、事業規模や事務負担等を考慮し、原則、各指標に簡易水道事業を含めないものと整理しております。資料1ページに次のとおり記載いたします。 「簡易水道事業は指標の対象に含めていません。（2安全な水の供給（1）水質管理体制イ水源汚染リスク対策の強化 指標「クリプトスポリジウム等対策済施設数」を除く。）」

議題 水道事業の基盤強化に向けた取組

○議題について、資料2のとおり報告したところ、下記の意見があった。

議題に対する意見

事業者名	意見の概要	事務局回答
川崎市	○本市研究発表会への参加のご要望があれば協力させていただきます。	○御協力いただき、ありがとうございます。 ○研究発表会への参加は、別途調整させていただきます。
三浦市	○広域化推進プランには、水道ビジョンで県営水道への統合を将来的な理想像とする本市の意向を汲み、「将来的に経営の一元化や事業統合を行う可能性についても検討する」との記載が盛り込まれた。 ○しかし、広域化の相手方として想定される県営水道(県営水道等との施設の共同化に三浦市は参画し、水源を同じとしている)には、水道事業体としてのメリットがなく具体的な検討が進んでいないことから、具体的な検討スケジュールや会議体の設置等をプランに明示することが必要と考える。(第8回と同様)	○「神奈川県水道事業広域化推進プラン」は、県内水道事業者等の意見を調整したうえで策定しているため、内容の変更にあたっては水道事業者等の合意が必要です。 ○広域化について、水道事業者間で合意するにあたっては、まずは、経営安定化を図ることが必要となるため、県としても、三浦市の今後の経営改善策の取組に対し、積極的に支援していきたいと考えています。
相模原市	○経理事務担当者会議は、近隣都市との情報交換に役立ったとの報告を受けているので、今後も継続を希望する。	○資料2に記載されているとおり、次年度以降も継続して会議を開催していきたいと考えております。